

## 第4回 株式会社エフエム真岡 放送番組審議会議事録

### 1 開催概要

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書類による審議を実施。令和3年7月6日(火)までに審議資料を配布、令和3年7月23日(金)までに番組に対する意見等について返信を求めた結果、審議委員全5名から電子メールまたはFAXにて回答があった。

#### ■出席委員(敬称略)

増山 明 (真岡商工会議所 専務理事)

小池知恵子 (真岡市総合政策部 情報政策課 情報管理係長)

篠崎 勝美 (株式会社シノザキ楽器 代表取締役)

宇賀神久子 (株式会社アキヤマ観光 チーフカスタマーサービス)

上澤 宏行 (真岡青年会議所 前理事長)

### 2 議題

放送番組の審議

### 3 審議内容

#### ① 審議番組『MOKA でチョーのもおか!』令和3年5月4日(火)放送

(委員) 全体的には内容も真岡にちなんだ話題でよかった。ゲストの猪野さんが話題もあって話ができる方なので、いつもの多人数より、二人だけのトークだったので、より内容がわかりやすかった。大人数だと誰の声なのかが気になり内容が入ってこない。番組冒頭で出演者の上原チョーさんが、猪野さんの話に被っていたのが気になった。パーソナリティではないので仕方ない部分もあると思いますが。審議の前の回にもゲストで猪野さんが出演されていたと思いますが、その時、自己紹介だけで終わってしまったのがもったいないと思いました。もっとその方の専門知識を披露していただくような番組作りをした方が良かった。ゲストが選曲していることを話していなかったと思いますが、選曲理由までは聞かなくても、ゲストの選曲であることは紹介した方がよいと思った。その他に、朝の番組のパーソナリティで元気のない時があるので気になった。

(事務局) ゲストの知見や人となりが上手く伝わるように心がけていきたい。また、朝のパーソナリティに関しては、朝らしい元気が出る雰囲気意識するように繰り返し指導していきます。

(委員) 好感が持てたポイントとして、話している人達のテンションが高めなので、聞いていて飽きなくて良い。話す速さがちょうどいいテンポで心地よく展開が楽し

めた。真岡で活動しているゲストを選定し、話のバラエティーを増やしている。アプリの宣伝を入れるのはとても良い。次回のゲスト紹介でまた聞きでもいいかなと思わせる所が良い。

改善すべきポイントとして、ゲストによって番組の明るさがかなり変わってる気がします。番組によっては放送の準備段階でゲストにリラックスしながらテンションを上げてもらう方法もいいかもしれません。『MOKA でチョーのおか!』はまとまっていて面白いイメージがあるのですが、他の番組も次回のゲストなどの次を聞きたくする方法を取り組んでみていいかもしれません。

その他に、最近 FM プラプラのアプリをもっと広められたらなーと思っていますが、効果的に人が集まる場所でながれていたり、情報がよく目に入ったりする場所がどこかにあればいいなと思っています。

(事務局) 番組をまた聞きたくするような構成や仕掛けを増やしていきたい。また、多くの聴取者を獲得するため、今後もスマートフォンアプリ「FM++ (エフエムプラプラ) <https://fmplapla.com/fmmoka/>」の周知徹底に努めて参りたい。

(委員) 栃木県住みます芸人、上原チョーさんは、もう 20 年以上前から応援してる芸人さんで、いまはやってませんが、みや通り商店街の夏祭りには、毎年来ていただいてました。ぶれない芸風(笑)と持ち前の明るさで自由度の高い、そして、語り手の言葉で聞き手の想像力が湧く、ラジオの出演者としてはとてもよかったし、この窮屈でなにかと下向きな今に、元気をもらえたリスナーは私だけではないと思います。これからも沢山、持ち前の行動力をいかし出張放送(サテライト)なども期待してます。

また、ゲストの猪野正子さんは、流石というか、本当に素人ですか? と言いたくなる落ち着きと、話し方や声、言葉選びが上手ですね。農業の事だけでなく、女性だけでもなく、みんなでいい真岡市にしましょうというお考えが呼びかけとなり届きました。

そしてとうとう、自分の番組をもってくださいましたね、尊敬します。私も将来、自分の番組で旅の楽しさや、いい情報を発信できることを目標にがんばりたいです。

特に指摘する点は無いと思います。曲の入りは、パーソナリティの声も口調もとても好きです。ラジオとは、目にみえない物だけに、耳からの情報が全てで、聴いてる方も耳のいいかた、そうでない方、理解度の差もありますが、メディアとしてのラジオは、これからはもっともっと気軽に大切になってくると思います。いい FM 局にどんどんなっていけますように期待しております。

(事務局) コミュニティ FM の使命である「地域を元気に」を肝に銘じ、番組制作を向上させていきたい。また、これからも多くの市民に出演して頂くとともに、有益な情報を伝えていけるよう心掛けていきたい。

(委員) 24回目の放送ながら最初に番組紹介を行うのは丁寧です。また、ゲストを紹介した後、すぐに本題に行かずに、自然な雑談でゲストの人となり伝わってきました。上原チョーさんがゲストに1回ずつ質問を投げかけており「今、何の話をしているのか」聞いていて分かり易いのは好感が持てました。

ただ、番組冒頭、パーソナリティと上原チョーさんが二人とも番組タイトルをコールしているのはテンポが悪いなと思いました。また、上原チョーさんの冠番組なので、番組開始の一言目の発声はチョーさんが行い、そのあとパーソナリティは自分の名前だけ名乗るだけでいいのかなと思います。

上原チョーさんはプロの芸人なだけあり、相手からの話の引き出し方、合いの手の入れ方、自分の話との結び付け方、番組進行やアドリブなど、いわゆるトークスキルが非常に高く、大手ラジオ局の番組と比べても遜色のないくらいのテンポの良い1時間番組になっていると感じました。一方で、パーソナリティがメールと曲の紹介ぐらいしか出番がなく、これなら上原チョーさんとゲストだけで放送してもいいのでは？とも感じた。上原チョーさんが話を振った時以外にも上手くタイミングを見計らってトークに絡んでいって欲しいです。

(事務局) 番組も長く継続して行くことで、いい意味で慣れてきた感はある。そのうえで、より良くするためのトーク（放送）スキルを向上していきたい。

(委員) 4週に渡る企画として、真岡の特産品や歴史上の人物が取り扱われており、興味が持てる内容でした。今回は、いちごを取り上げ、ゲストの話が上手で、聞きやすかったし、上原チョーさんとの絡みもよかったので、飽きさせなかった。特に改善するような点はありませんが、パーソナリティの出番が、もっと、あってもいいのかなと思いました。

(事務局) これからも聴取者に興味を持ってもらえる内容を考え、分かり易く提供し続けていきたい。また、パーソナリティの役割や番組毎の立ち位置なども改善していきたい。

## ② 放送番組審議会の次回開催について

(事務局) 次回の審議会は、10月12日（火）、午後1時30分から、場所はエフエム真岡会議室か市役所の会議室をお借りして開催予定。

(委員) 審議委員全員に書面にて連絡済。

## 6 審議機関の答申又は意見の概要の公表

① 自社ホームページに掲載 (<https://www.fm-moka874.co.jp/>)